

KANOYA

KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS

旬な"かのや"の情報をまとめてクローズアップ

広報かのや

4

2025
April

Vol.462

広報かのやの発行が
月1回第3水曜日になります

三代目南條劇団 花形
いちよつ はるき
一條 春己 さん

≡ TOPIC ≡

生まれ変わった
湯遊ランドあいら リニューアルオープン

特集 Special Feature

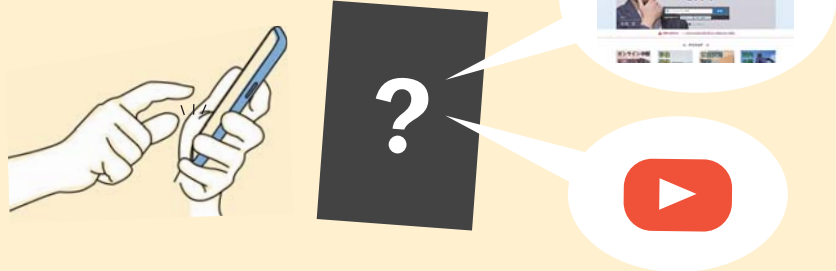
令和7年度
施政方針及び当初予算

Thank you!

Renewal!

市民に旬な情報を分かりやすくお届けした広報誌

これまでも市民の皆さんにたくさんの旬な情報をお届けしてきた「広報かのや」。動画企画「MOVIEでかのや」等、他媒体と連携した企画にも取り組んでいます。



より分かりやすく、時代に合った広報誌を目指してリニューアル!

リニューアルした「広報かのや」は令和7年4月16日(水)から発刊。どの年代の人でもより分かりやすく、見やすい広報誌を作るとともに、誌面の二次元コードから市ホームページ等と連携させて素早く詳しい情報にアクセスできるようにするなど、デジタル化への対応を強化します。

本市では資源の削減とデジタル化を推進するため、4月から市全体での文書量の削減と、各町内会に依頼している行政協力業務の負担軽減を図ります。

その取り組みの一つとして、今までは月に2回だった文書配布回数が、4月からは月に1回となります。また、「広報かのや」は毎月13日にお知らせ版、28日に通常版を発行していましたが、見直しに合わせて4月からは毎月第3水曜日、月に1回の発行になります。

人口減少やデジタル化等が進み、個人のライフスタイルが変化していく中でも、あらゆる世代の市民一人ひとりに本市の情報をしっかりと伝えていく必要があります。これからの様々な媒体による発信方法を活用しながら、紙にとどまらない広報を行っていきます。

資源削減とデジタル化 時勢に対応

気になるニュースをピックアップ!

SPOT NEWS

— スポットニュース —

文書配布回数が

月1回になります

4月から毎月第3水曜日が文書発送日になります。また、それに合わせて広報誌も月1回の発行となります。

問 地域活力推進課 0994-31-1147
市政策推進課 0994-31-1123

市民参加型 Instagram 「かのやの歩き方」はじまります!

問 市政策推進課 ☎ 0994-31-1123

本市の情報や魅力を市民目線で広く発信することで、本市のファンや関係人口の増加を図る市民参加型Instagram「かのやの歩き方」が4月から始まります! 「かのやの歩き方」アカウントでは、昨年募集した市民メンバーが市内の風景やイベント、観光地や人物などを投稿して最新情報をお届けします。

また、鹿屋市公式LINEでも週に1回程度イベントや募集情報を通知しています。お出掛けの参考にぜひチェックしてみてください。



▲かのやの歩き方



▲市公式LINE



昨年12月、メンバーの顔合わせを実施。坪山幸さん(鹿児島県よろず支援拠点)から効果的なSNS運用について学んだあと、アカウント名を「かのやの歩き方」に決定しました。

Contents 目次

- 4 第3次鹿屋市総合計画を策定しました
- 6 **特集** Special Feature **令和7年度施政方針及び当初予算**
- 12 **Hot News**
- 14 **まちのおしごと**「株式会社JA食肉かごしま 鹿屋工場」
- 16 湯遊ランドあいらリニューアルオープン
- 18 **インフォメーション** Information
- 22 放課後は **別の顔** / タイム トラベル
- 23 **のかけ橋** 「一條 春己 さん」
- 24 **読者のひろば**
- 25 **カノヤトリセツ**
- 26 **健康** らいふ
- 27 広告のひろば
- 28 プレゼント / MOVIEでかのや / 映画情報

今月の表紙

まばゆいばかりの春の風物詩

代表的な春の風物詩と言える菜の花。市内でもあちらこちらで見掛けることができます。

表紙は川東町で撮影したのですが、鮮やかな黄色の花に誘われてミツバチがやってきたところをパシャッ。情熱的な花色に刺激されたのか、活発に動き回っていたミツバチの一瞬を切り取ることができました。



統計情報 令和7年2月1日現在(前月比)

・人口 / 97,374人 (- 110) ・世帯 / 46,261世帯 (- 34)
・男性 / 46,674人 (- 56) ・面積 / 448.15km²
・女性 / 50,700人 (- 54)

鹿屋市広報



市ホームページ



市公式フェイスブック



市公式LINE



市総合アプリ「かのやライフ」



市政インフォメーション FM かのや (77.2MHz) 平日 8:05 ~ & 16:05 ~



かのやファン倶楽部



マチイロ (広報誌閲覧アプリ)



第3次鹿屋市総合計画

（第3期鹿屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略）

を策定しました

市民一人ひとりが幸せに暮らすまちを目指して



まちづくりの将来像

ひとが元気！まちが元気！ 「みんなで創る健康都市 かのや」

市民（ひと）が、いつまでも元気で、いきいきと活動し、地域内外でつながることにより、まち全体が活性化し、魅力ある『元気な』まちが生まれます。『ひと』と『まち』が元気で、市民一人ひとりが幸せを実感できる『健康都市 かのや』を、みんなで創っていきます。

みんなでまちづくりについて考えよう!!
※出前講座メニューもあります

みんなで創るに込めた思い

「みんなで創る」には、人口減少が進み、地域のつながりが希薄化する中、新しい価値観で地域社会を創造することが必要であり、市民一人ひとりの多様な幸せの実現に向けて、これまで以上に市民や事業者の皆さんと鹿屋市の将来をみんなで創ってきたいという思いを込めています。

計画の期間

2025年度から2034年度まで
(10年間)

基本目標

- 1 やってみたい仕事広がるまち
- 2 交流で賑わうまち
- 3 こども・若者の未来を創るまち
- 4 安心して暮らし続けられるまち
- 5 とともに支えあい、いきいきと暮らせるまち

鹿屋市総合計画は、市民一人ひとりが鹿屋市で暮らし、生きていくことに誇りと幸せを感じることができるよう、まちづくりの将来像と目指すべき目標を市民と共有し、共に考え行動するための計画です。また、本計画は市政運営を総合的・計画的に進めていく上での最上位の計画であり、市民と行政が共通の目標を持ち、協働でまちづくりを進めるための行動指針でもあります。

問 市政推進課

☎ 0994-311125

基本目標と具体的施策など

詳しくは、市ホームページに掲載しています。



基本目標 1

やってみたい仕事広がるまち

1 活力ある農林水産業の振興

- ・多様な担い手の確保・育成
- ・農業の生産基盤の強化
- ・加工・流通・販路開拓
- ・まもり・育てる林業の推進
- ・魅力ある水産業の推進 など



2 商工業の振興と雇用の促進

- ・中小企業等の振興
- ・起業・事業承継・リスクリングの支援
- ・商店街の活性化
- ・企業誘致等の推進
- ・若者就労支援 など



基本目標 2

交流で賑わうまち

1 地域資源を生かした観光の推進

- ・シティプロモーションの推進
- ・魅力ある観光地の形成
- ・多様な地域資源を生かしたツーリズムの推進 など



2 スポーツによる交流の推進

- ・スポーツ合宿・大会の推進
- ・ホームタウンスポーツの推進
- ・自転車によるまちづくりの推進 など

3 移住・定住の推進

- ・支援体制の充実 ・情報発信の強化
- ・シビックプライドの醸成 など

基本目標 3

こども・若者の未来を創るまち

1 こども・若者を育む環境の充実

- ・こどもまんなか社会の推進
- ・子育て家庭支援策の充実
- ・地域全体で支える環境の整備
- ・若者の自立支援の充実 など



2 未来を拓く教育の充実

- ・能力と資質を育む教育の推進
- ・豊かな心と健やかな体を育む教育の推進
- ・地域と協働する学校づくりの推進
- ・地域特性を生かした教育の推進 など



基本目標 4

安心して暮らし続けられるまち

1 快適な生活基盤づくりの推進

- ・コンパクトなまちづくりの推進
- ・持続可能な公共交通の構築
- ・防災減災対策の推進 など



2 安全で安心な生活の実現

- ・防災・消防対策の充実
- ・管理不全空き家の適正管理の推進
- ・医療体制の充実 など

3 自然環境にやさしいまちづくりの推進

- ・ゼロカーボンシティかのやの推進
- ・ごみ減量・リサイクルの推進
- ・自然環境の保全 など



基本目標 5

ともに支えあい、いきいきと暮らせるまち

1 地域福祉の充実

- ・包括的相談支援体制の充実
- ・高齢者福祉の充実
- ・障がい者・障がい児福祉の充実 など



2 健康づくり・生きがいづくりの推進

- ・スポーツ環境づくりの推進
- ・健康寿命の延伸
- ・市民文化の振興・伝承 など



3 共生協働・コミュニティ活動の推進

- ・持続可能な町内会づくり
- ・地域支援体制の充実
- ・国際交流・多文化共生社会の推進 など

市政運営

第3次総合計画の 着実な推進のために

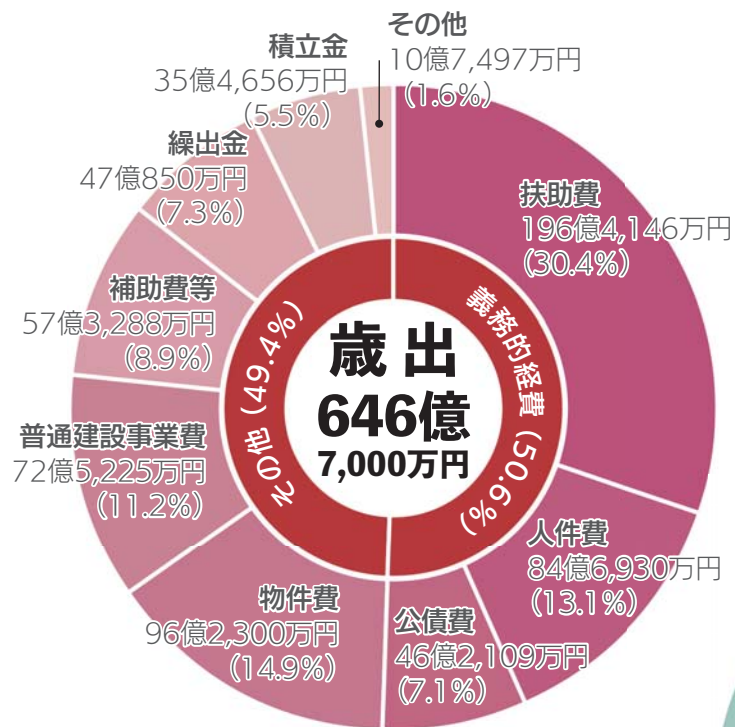
- 1 効率的・効果的な行政サービスの提供
- 2 健全な財政運営
- 3 財源確保のための取り組み
- 4 公共施設マネジメントの推進
- 5 広域行政の推進
- 6 市職員の人材育成の推進
- 7 わかりやすい情報提供
- 8 計画の効果検証と改善



予算

施政方針

一般会計歳出(性質別)



※予算は1万円未満を、構成比は小数点第1位未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。

●特別会計

特別会計区分	予算額	前年度比
国民健康保険事業	110 億 5,300 万円	▲ 4.8%
後期高齢者医療	16 億 8,800 万円	3.3%
介護保険事業	116 億 4,100 万円	0.4%

●公営企業会計

区分	水道事業	前年度比	下水道事業	前年度比
収益的収入	16 億 9,749 万円	0.1%	9 億 1,598 万円	0.2%
収益的支出	16 億 4,039 万円	2.5%	8 億 6,057 万円	0.1%
資本的収入	3,568 万円	▲ 32.0%	4 億 3,944 万円	40.7%
資本的支出	12 億 202 万円	3.2%	7 億 5,350 万円	16.6%

令和7年度一般会計当初予算の総額は、646億7千万円となり、前年度当初予算額と比べると、5.9%の増で、過去最大の規模となりました。

歳入については、地方交付税や国庫支出金が増加するとともに、市税は定額減税終了による個人市民税の増額等を見込み、約2億1千万円、1.8%の増となりました。自主財源比率は、国庫支出金の増などを受け、前年度比1.2ポイント減の35.1%となっています。

歳出予算を性質別に見ると、「障害福祉サービス等給付費」や「児童手当」の増により、扶助費が前年度比で約18億1千万円の増となり、扶助費、人件費及び公債費の合計である義務的経費は前年度比で約22億5千万円の増となりました。

また、普通建設事業費については、長寿化計画に基づく小・中学校施設校舎改修工事や文化会館の改修工事、平和市営住宅改善工事のほか、排水路整備事業や道路メンテナンス事業など、インフラ整備の増により約2億5千万円の増となっています。

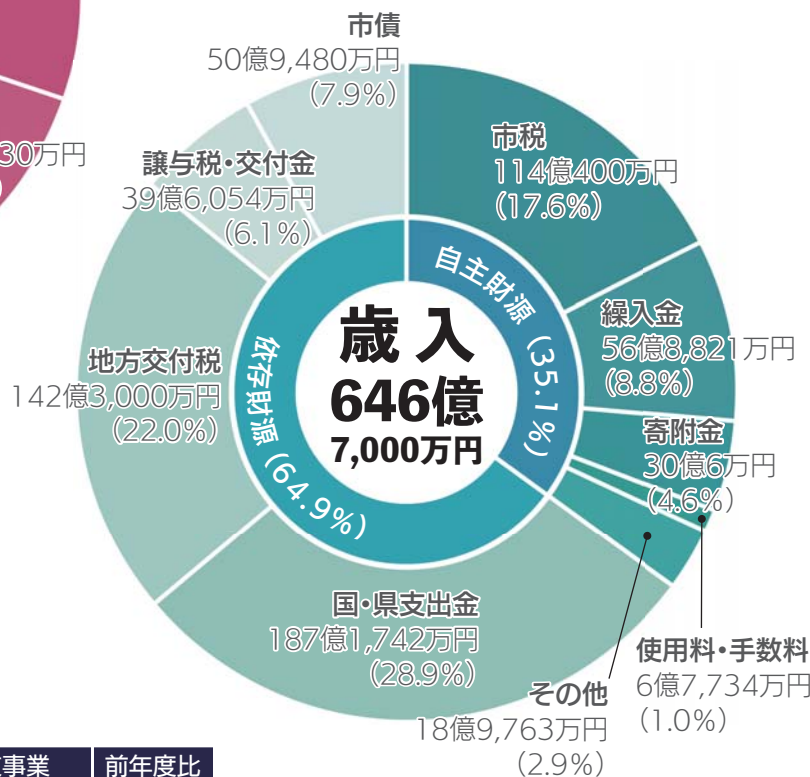
令和7年度鹿屋市当初予算が令和7年3月鹿屋市議会定例会で議決されました。総合計画の5つの基本目標に沿った施策を推進する予算の概要について紹介します。

問 市財政課 ☎0994-31-1126



▲予算

一般会計歳入



令和7年度は、市民と行政の協働によるまちづくりの指針となる「第3次鹿屋市総合計画」をスタートする年です。社会経済情勢や国・県等の動向を注視しながら、市民や事業者の皆さんとともに「ひと」と「まち」が元気で、市民一人ひとりが幸せを実感できる「健康都市 かのや」の実現を目指してまいります。

そのため、次の5つの視点に立ち、重点的な取り組みを進めます。

問 市政推進課 ☎0994-31-1125



▲施政方針

視点4 幸せを実感できる社会の実現

基本目標 4
基本目標 5



地域住民同士の対話を促し、互いに支え合い、自分らしく活躍できる住民主体の地域づくりを促進します。

健康意識や健診受診率の向上等に取り組み、生涯にわたって心身ともに健康で活躍できる社会を目指します。また、全ての人が生きがいを感じ、多様性が尊重される社会を築くため、人権教育・啓発や男女共同参画の推進などに取り組みます。併せて、豊かな自然環境を未来に引き継ぐため、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進します。

視点5 シビックプライドの醸成

基本目標 2
基本目標 5



本市には、様々な分野で地域活動に積極的に参加している人が多いです。市民の皆さんとの対話を重視し、地域の魅力を改めて掘り起こすとともに、地域に対する誇りや自負心を持ち、地域づくりにいきいきと活動する「活動人口」を増やす仕組みを構築し、市民の皆さんとともにまちづくりを進めます。また、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代へ継承する戦後80年事業や、市民相互の一体感等を高める市制施行20周年記念事業を実施します。

視点1 人口減少への対応

基本目標 2
基本目標 3
基本目標 4



若者の人生設計や出会い・結婚への支援、子育て支援の充実、移住就業支援金の創設など、社会減対策と自然減対策の両面から実効性のある施策を展開します。

また、人口減少と少子高齢化が進む中でも、住み慣れた地域で快適に暮らすため、日常生活における利便性と安全性の確保に取り組みます。併せて、デジタル技術を活用し生産性や行政サービスの向上など、誰もがデジタル化の恩恵を享受できる社会の実現に取り組みます。

視点2 魅力ある産業・雇用による活性化

基本目標 1
基本目標 2
基本目標 3



多様な担い手の確保・育成、生産基盤の強化等に取り組みとともに、森林の適正管理や再造林の推進、水産業の経営基盤強化支援など、農林水産業の振興を図ります。

また、地元企業での女性活躍の推進や働きやすい環境整備の促進、地元就職支援等を通じて、商工業の活性化と定住人口の増加を目指します。併せて、企業誘致や既存立地企業の事業拡大などを促進し、地域経済の活性化につなげます。

視点3 こども・若者に住みよいまち

基本目標 3
基本目標 4



妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援や、こどもの預け先の体制強化など、全てのこども・若者が幸福な生活を送ることができる社会の実現に向けた取り組みを総合的に推進します。

また、持続可能な社会の創り手となる資質・能力の育成や、人とのつながりなどにより得られる幸せや生きがいを向上させるため、質の高い教育や社会教育等の充実を通じて、未来を創る心豊かでたくましい人材の育成に努めます。

4 健康・生きがいづくり

～ココロもカラダも元気ハツラツ!!～

市民の健康寿命延伸を目指して、「健康・生きがいづくり」を応援します。



新 高齢者福祉共通券の発行 [高齢福祉課]

特定健診や長寿健診等を受診した65歳以上の高齢者に、様々な場面で使える8,000円分の共通券を交付します。

※手続きは、6/2(月)～

【共通券の使い道】

- ・はり・きゅう施術料
- ・あん摩マッサージ施術料
- ・公衆浴場利用料
- ・健康増進施設利用料
- ・バス乗車賃
- ・タクシー乗車賃
- ・補聴器購入費

5 ゼロ・カーボンシティ

～未来へとつなぐ～

ゼロ・カーボンシティを目指し、個人向け太陽光発電設備・蓄電池導入補助金の予算を倍増するほか、市有施設への太陽光発電設備の導入や脱炭素のシンボリック施設としてリニューアルオープンする「湯遊ランドあいら」の活用による脱炭素の取り組みを進めます。



▲脱炭素のシンボル「湯遊ランドあいら」
※関連P16

個人向け太陽光発電設備・蓄電池導入の補助 [生活環境課]

太陽光発電設備・蓄電池の導入に対する補助金の予算を倍増します。

7 鹿屋市制施行20周年記念事業

～鹿屋市「ハタチ」の記念～

平成18年に1市3町が合併して誕生した新「鹿屋市」。一年を通じて、未来に向けた様々な事業を展開します。

- 新 ○市制施行20周年記念式典
・20周年記念表彰 [総務課・政策推進課]
- 地元出身アーティスト「C&K」凱旋ライブの開催 [ふるさとPR課]
- 開運なんでも鑑定団出張鑑定大会の公開収録 [ふるさとPR課] など



6 戦後80年事業

～かのや平和のバトン～

令和7年は、終戦から80年の節目の年となります。本市では、戦没者を追悼し、平和を祈念するとともに、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代へつなげるための様々な取り組みを行います。

新 戦後80年特別企画展、創作演劇の開催等 [ふるさとPR課 ほか]

- ・子ども平和学習ガイドの育成・活用
- ・戦跡デジタルマップの制作
- ・戦跡ウォーキング など



新 戦後80年合同戦没者追悼式 [福祉政策課]

7つのお押し

令和7年度鹿屋市当初予算の中で特徴的な取り組みを紹介します。

1 子育て応援!! 5つの無償化

こどもの成長を「全力応援」!本市独自の支援を行います。

- 新 1. 病児保育利用料 [子育て支援課]
市が委託している病児保育施設の利用料を無償化します。
- 新 2. ファミリー・サポート・センター利用料 [子育て支援課]
預かり、送迎、家事支援に関する援助支援の利用料金を無償化します。
- 拡 3. 子ども医療費(窓口負担ゼロ) [子育て支援課]
18歳に達する年の年度末まで医療費を無償化し、窓口負担を無しにします。



4. 小中学校の給食費 [学校教育課]

5. チャイルドシートの無料貸出 [子育て支援課]

3 生産力強化を目指す「農のまちかのや」

認定農業者等への支援の強化などに取り組むことで、農業産出額の拡大を図ります。

新 農業用機械・施設の導入助成 [農政課]

規模拡大等に取り組む認定農業者や認定新規就農者が、農業用施設・機械を新規導入する際に補助金が受けられます。



対象経費(要件)	認定農業者	認定新規就農者
農業用機械 (認定農業者は規模拡大等)	1/4以内 上限200万円	
農業用施設 (農業用ハウスの新規導入)	1/4以内 上限500万円	1/2以内 上限1,000万円

※国・県の補助対象とならない農業者が対象。

2 東京23区外からの移住にも最大100万円

県外からの移住・就業者を対象とした新たな市独自の支援金制度を新設するなど、移住・定住を推進します。

新 かのやで暮らす移住応援金 [地域活力推進課]

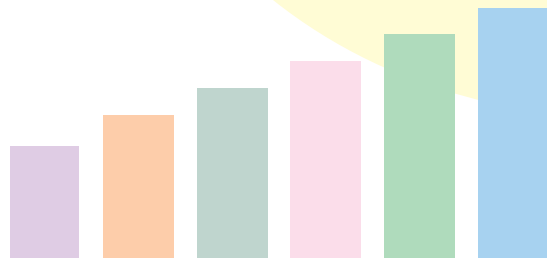
県外から市内に移住・就業した人に最大で100万円を支給します。

- 単身世帯の場合 10万円
- 2人以上の世帯の場合 20万円
+18歳未満1人当たり 30万円加算

※令和7年4月1日以降の転入者が対象
※受給要件や申請期限あり

新 奨学金返還支援補助金 [商工振興課]

就職者の奨学金を代理返還した市内企業に対して、返還額の1/2以内の額を市が補助します。



第3次総合計画に掲げる5つの基本目標の実現に向けた主な取り組み

一 市政運営

第3次総合計画の着実な推進のために

【予算額】8億1,344万円

持続可能な行財政運営、市民の声を生かした施策の推進

pick up 生成AI等の導入 783万円



業務効率化を図る生成 AI の導入など自治体 DX を進める技術を積極的に活用します。

生成 AI の導入による業務最適化 【デジタル推進課】 132 万円

AI入所選考システム(保育所等)導入 【子育て支援課】 651 万円

pick up 税証明・収納窓口の業務効率化 2,648万円

税証明・収納窓口の民間委託等により、税収の安定的な確保に向けた効率化を図ります。【税務課・収納管理課】

pick up 新たな地域おこし協力隊の活用 2,671万円



新たな隊員を採用し、それぞれ地域協力活動を行い任期終了後の定住・定着を図ります。【地域活力推進課ほか】

名 称	活動目的
課題提案型協力隊	地域課題の解決策などを市へ提案実践
農業機械オペレーター	集落営農組織や農作業受託組織などの事務・農作業の支援
黒羽子観光農園協力隊	果樹等の栽培知識・技術の習得及び観光農園の情報発信などの活性化

基本目標 5

ともに支えあい、いきいきと暮らせるまち

【予算額】16億9,892万円

地域共生社会の実現や、生涯健康で生きがいを持って暮らせる社会の推進

pick up 新規 带状疱疹ワクチン予防接種助成 2,203万円



65 歳の人等を対象に予防接種費用の一部を助成し、健康寿命の延伸を目指します。【健康増進課】

pick up 高齢者元気度アップ・ポイント事業の充実 1,166万円



同事業のポイントや活動履歴を確認できるアプリの導入により利便性の向上を図り、高齢者の介護予防や健康増進を推進します。【高齢福祉課】

pick up 地域共生社会の実現に向けた体制強化 8,400万円



高齢者・障がい者・子ども・生活困窮者等を世代・属性を問わず一体的に支えるため、包括的な支援体制を強化します。【福祉政策課ほか】

基本目標 4

安心して暮らし続けられるまち

【予算額】51億6,943万円

快適な生活基盤づくりや安全安心な生活の実現、環境にやさしいまちづくりの推進

pick up 新規 デマンド交通のエリア拡大 300万円



串良地域におけるコミュニティ交通を見直し、乗合ワゴンによるデマンド交通を運行します。【地域活力推進課】

pick up 新規 学校周辺の通学路灯・区画線整備 1,885万円



通学路灯の新設や区画線の補修を行い通学路の安全確保を図ります。【安全安心課・道路建設課】

pick up 新規 デジタル郵便の充実 99万円



市からの通知を受け取れるスマートフォンアプリに子育て関連の電子書籍サービスを導入し、利便性の向上を図ります。【デジタル推進課】

基本目標 3

こども・若者の未来を創るまち

【予算額】48億8,550万円

子どもまんなか社会の推進や子どもを産み育てやすい環境づくりの推進

pick up 拡充 かわいい孫への贈り物事業 1,588万円

対象の乳児	交付額
第1子	12,000円
第2子	18,000円
第3子以降	24,000円

乳児の保護者に交付する育児用品購入助成を拡充し、第2子以降の交付額を増額します。【子育て支援課】

pick up 拡充 産後ケア(育児サポート)の無償化 1,253万円



育児に不安を抱える母子が安心して子育てをできるよう産後ケア施設の利用者負担分(上限5日分)を無償化します。【こども家庭課】

pick up 拡充 ICTを活用した婚活イベント等 273万円



メタバース上での婚活イベントなど様々な結婚ニーズに対するきめ細やかな取り組みを実施します。【人口減少対策本部】

pick up 新規 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度) 1,459万円

【子育て支援課】

基本目標 2

交流で賑わうまち

【予算額】27億6,627万円

地域資源を生かした観光振興、スポーツによる交流促進、移住・定住の推進

pick up 新規 団体旅行誘致事業補助金の創設 160万円



貸切バスを利用して市内を周遊する商品を企画販売する旅行会社に対してバス代を助成します。【ふるさと PR 課】

pick up 新規 野里運動施設のオープン 2億3,620万円



11 月に供用開始を予定している野里運動施設の整備及びこけら落としイベント等を実施します。【市民スポーツ課】

pick up 新規 魅力ある観光地の形成 331万円



市内の観光施設の整備や地域資源を生かした魅力的な観光地づくりに取り組みます。【各総合支所・地域活力推進課】

輝北うわば公園の活性化	30万円
大塚山公園の活性化	23万円
黒羽子観光農園の賑わい創出	248万円
古江地区の活性化	30万円

基本目標 1

やってみたい仕事広がるまち

【予算額】21億 559万円

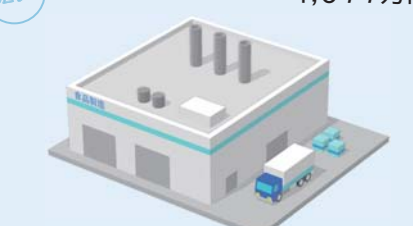
農林水産業の振興や、商工業の活性化、雇用促進への取り組み

pick up 新規 有機農業の推進 100万円



実証展示ほ場の設置や技術指導講習会の開催、学校給食等への出荷・配送実証などに取り組みます。【農政課】

pick up 拡充 企業誘致及び立地推進体制の強化 1,077万円



全国の企業への立地意向調査のほか、専門家の活用により企業誘致産業用地整備体制の強化を図ります。【政策推進課】

pick up 新規 高校生による地元企業プロモーション 99万円



働くことへの理解を深める取り組みとして市内の高校生による市内企業の PR 動画制作を行うほか、企業と高校生を結ぶ合同企業説明会を開催します。【商工振興課】

ロードレース開幕戦
プロの走りを届ける



2月22日、県立大隅広域公園周辺特設コースで「第3回JBCF鹿屋・肝付ロードレース」が開催されました。これは、国内最高峰ロードレースシリーズの開幕戦として行われたもので、全国から17チーム108人が出場。本市拠点のプロサイクリングチーム「CIEL BLEU KANOYA」は、地元から多くの声援を受けて力走し、プロの迫力ある走りや熱い戦いを見せてくれました。

おすすめ地域の
活性化に貢献



2月27日、大隅地域振興局で「おおすみの地域力表彰表彰式」が行われ、本市からは鹿屋農業高校、プロ女子ソフトボールチームMORI ALL WAVE KANOYA、プロサイクリングチームCIEL BLEU KANOYAの3団体が受賞しました。日頃の学校活動が評価された鹿屋農高2年生の永楽悠月生徒会長は「先輩たちからの積み重ねが評価され大変うれしい」と受賞の喜びを話してくれました。

年に一度の意地の
ぶつかり合い



2月16日、中津神社（上高隈町）で「鉤引き祭」が開催されました。これは、元禄元年（1688年）に五穀豊穡・林業発展等を祈願する祭りとして始まった、雄木と雌木の神木を絡ませ引き合う伝統行事で、市の無形民俗文化財に指定されています。今年は2勝先勝で大黒町内会が高隈町内会に勝利し、多くの人が激しく大木を引き合う姿に魅了されていました。



かのやのホットな話題をお届け！

市民になって社会
の仕組みを学ぶ



2月22日、鹿屋女子高校で「第9回キッズビジネスタウン。」が開催されました。これは、小学生を対象に労働や納税の体験を通して社会の仕組みを学ぶ場を作ろうと毎年開催しているもので、今回は約350組の児童と保護者が参加。当日は美容や医療、消防や警察など様々なブースが設置され、子どもたちは慣れない仕事に戸惑いながらも責任感を持って一生懸命取り組んでいました。

社会人野球チーム
が野球教室



2月22日～3月9日、県内8市の会場で「薩摩おどんリーグ2025」が開催されました。これは、大学・社会人・プロを交えた硬式野球リーグ大会で、54チームが全117試合を実施。本市ではMORIオールウェーブスタジアム（平和公園野球場）などで6試合が行われ、23日には地元高校プラスバンドが応援するHonda対パナソニックのピックアップゲームや野球教室が行われました。

元サッカー選手が
小学生に熱い授業



2月19日、元プロサッカー選手の紀氏隆秀氏が鹿屋小学校で派遣授業を実施しました。これは、アスリートを体育の先生として派遣するスポーツ庁の「アスリート」事業の一環として行われたもの。当日、子どもたちはグループを作りミニゲームで勝敗を競いました。同氏は夢を叶えた自らの半生を語り、「夢をもって努力すること」や「チームの勝利にこだわる」大切さについて教えました。

県指定文化財
山宮神社春祭



2月16日、山宮神社（串良町細山田）で「山宮神社春祭」が行われました。これは、約450年の歴史を持つ伝統行事で、県の無形民俗文化財に指定されています。祭りでは堂園、馬掛集落による棒踊り「正月踊り」や2本の木を絡ませ引き合う「鉤引き」、太郎と次郎に扮した人が木製の牛を使ってユーモラスに田をならす「田打ち」が奉納され、参加者は一年間の豊作を願いました。



「お肉はやっぱりおいしい」
子どもの声が響く

JA肝付吾平町から吾平学校給食センターへ、地元牛肉のPRや地産地消の取り組み推進のため、鹿児島黒牛が提供されました。配送区域の4校へ、2月21日には焼肉丼として、25日にはきんぴらごぼうとして子どもたちへ届けられました。



空き家について
専門家による解説

2月23日、市役所で「空き家に関するセミナー及び無料個別相談会」が開催されました。当日は、適正に管理されていない空き家に生じ得る問題について弁護士による解説や、専門家による相談会が行われました。



地域福祉関係者の
相互交流を図る

2月22日、輝北ふれあいセンターで「輝北福祉ふれあいフェスタ」が開催されました。当日は第1部で「劇団南の星座」による演劇が行われたほか、第2部では演芸大会が行われマーチングやダンスが披露されるなど、会場は盛り上がりました。



レスリング
全国大会で優勝

2月19日、1月に開催された「第29回全国少年少女選抜レスリング選手権大会」で見事優勝を果たした野口姫さん（西原小5年）が市役所を訪れました。野口さんは「3年生時以来の全国優勝でうれしい」と喜びを報告しました。



子どもの学びのため
連携・協働を図る

2月18日、リナシティかのやで「鹿屋寺子屋シンポジウム」が行われました。これは、子どもの学習活動の支援や地域との交流を図る「鹿屋寺子屋事業」の報告会。当日は活動発表や講演等が実施され、同事業に関する情報共有が行われました。



鹿屋農業高校の和牛が
枝肉部門で最優秀賞

2月17日、鹿屋農業高校の鹿児島黒牛研究部と関係者が市役所を訪れました。同部は、1月に開催された「第8回和牛甲子園」の枝肉評価部門で最優秀賞を獲得。同大会において過去最多となる3回目の最優秀賞を受賞しました。



食べられない箇所も有効活用
骨や脂の切れ端などの食用に用いられない部分を活用し、肥料や化粧品に使用されるエキスを生成。まさに「鳴き声以外捨てるところがない」と言われる豚全部を余すことなく利用しています。



2月に群馬県で行われた「第44回豚枝肉カッティング技術共励会」全国大会

鹿児島県は和牛・豚・ブロイラー飼養数日本一を誇っており、和牛能力共進会でも2大会連続で日本一に輝くなど日本有数の畜産王国です。弊社においては全国豚枝肉カッティング技術共励会でも上位入賞者を輩出するなど「日本一」を扱う会社として

日本一を仕事に
鹿屋から全国へ
ココに注目!!



株式会社 JA 食肉かごしま 鹿屋工場



株式会社 JA 食肉かごしま 鹿屋工場

- 住所 鹿屋市川西町 3874-7
- 電話 0994-43-1785
- 設立 昭和48年 ○代表者 北村 裕司
- 従業員数 220人 ○平均年齢 約42歳
- 採用実績 4人(令和6年度)
- 福利厚生 各種保険(雇用、健康、厚生年金、労災)、通勤手当、退職金制度、各種休暇制度、住居手当、退職共済積立、食費助成金



▲大隅では唯一、県内でも数か所には導入されていないという豚肉の上腕骨と肩甲骨の自動脱骨機械

ら、明るく快適な職場環境づくりに取り組み、地域社会への貢献に努めています。

弊社は昭和48年に「株式会社鹿児島くみあい食肉」として新川町に設立し、その後川西町に工場を建設。平成15年に鹿児島県農協直販株式会社と合併し、JA鹿児島県経済連グループの関連会社として契約農家や自社農場で生産されたお肉の加工から販売までを一貫して行っています。鹿児島黒豚を始め、茶美豚や鹿児島黒牛など鹿児島ブランドの食肉を取り扱っており、県内はもちろん、関西・関東・北海道まで届け、さらに全国へ広めるために事業を推進しています。

鹿屋工場は豚を中心に牛も含めた食肉の加工処理を行っています。また、南九州市の南薩工場は輸出認定施設として、アメリカ・カナダ・東南アジア・ヨーロッパへ鹿児島黒牛を輸出しており、2工場合わせて牛は年間約1万8,000頭、豚は約38万頭を処理・加工・販売しています。人材育成と品質向上を目的



安心・安全・おいしい
鹿児島のお肉を消費者へ

金井 俊朗 工場長

私は豚のロースとバラ肉の脱骨や脂の整形を担当しています。入社当初は何をしたらいいかわかりませんでしたが、先輩たちから優しく丁寧に教えてもらいました。そういったおかげで、令和5年に「豚枝肉カッティング技術共励会全国大会」に出場することができたほか、「豚部分肉製造マイスター」も取得することができました。本工場にはいくつも課があるので、異動の際はそこで目標を見つけ、異動がない場合でも後輩の育成に力を注いでいきたいです。



製造1課
なかのしょうた
中野 翔太 さん
(34歳/入社13年目)
祓川町出身、鹿屋農業高校卒。もともと同社で働いていた幼馴染から誘われて入社。奥さんと2人の子どもの4人家族で、今は子育てに奮闘中。

おすすめスポット

私のおすすめスポットは「ホテルさつき苑」さんです。宿泊施設としてだけでなく、レストランや結婚式場も備えており、かくいう私もここで式を挙げた思い出の場所でもあります。職場でも何人も挙式をしていて、地元の食材を使用した和食・中国料理のレストランもあり、宿泊者だけでなく一般の利用もできるなど、親しみやすいホテルです。

気軽に食事に行くのにも良い場所なので、ぜひ足を運んでみてください。



ホテルさつき苑

〒893-0064
鹿屋市西原1丁目9-10
☎0994-40-1212





YU-YU LAND AIRA

鹿屋市交流センター 湯遊ランドあいら リニューアルオープン



Instagram
▲ Instagram

令和5年4月から2年間休館し、大規模な改修工事を
実施していた鹿屋市交流センター「湯遊ランドあいら」が、
4月1日にリニューアルオープンします。自然豊かな環境
で日々の疲れをゆつたりと癒せる、新しく生まれ変わった
湯遊ランドあいらを、ぜひご利用ください。

開市商工振興課 ☎0994-31-1164

ご利用案内



●利用料金

○浴場

1 回入浴	中学生以上	390 円
	高齢者	270 円
	小学生	150 円
	未就学児	無料
1 日入浴	中学生以上	650 円
	高齢者	450 円
	小学生	260 円
	未就学児	無料
割引回数券 (11 回分)	中学生以上	3,900 円
	高齢者	2,700 円
	小学生	1,500 円
	未就学児	無料
会員券 (中学生以上)	6 か月入浴	27,300 円
	1 年入浴	52,070 円
家族風呂	1 時間当たり	1,300 円

※高齢者は市内に居住する 70 歳以上の人

※身体等の障がいにより介護を要する者が家族風呂を使用するときは、2 時間当たり 630 円

○宿泊

1 人での宿泊の場合 5,200 円
※宿泊者の人数等に応じて減額。また、土曜日及び
休日の前日や繁忙期は 1,000 円を加算

○その他（1 時間当たり）

会議室 1,150 円
多目的広場 210 円
テニスコート 420 円（大人）
210 円（高校生以下）

※夜間照明の使用は、別途使用料を徴収

●休館日 毎月第 2・第 4 月曜日

※休館日が祝日の場合は、次の平日が休館日

※宿泊の場合は、チェックアウトのみ

●営業時間 7:00 ～ 22:00

●泉質・効能

トゴール浴：神経痛・腰痛・肩こりなど

湯遊ランドあいら

鹿屋市吾平町麓 2973 ☎0994-34-4500

生まれ変わった 湯遊ランドあいら

「湯遊ランドあいら」は大規模な
改修工事を終え、客室やトイレ、
浴場設備やサウナなどの基本的な
館内設備が改修され、より魅力的
な施設になりました。また、館内
レストランでは地元食材を使用し、
吾平名物「みそうどん」も復活。
地元の野菜や特産品も販売されま
す。さらにスポーツ合宿や宴会用
の送迎バスの運行や、グランピング
用の大型テントを利用できるなど、
地元に着しながら入浴だけでな
く、様々な用途で利用できる施設
に生まれ変わりました。



▲館内のカフェ「THREE ∞ S supported by danken COFFEE」のイメージ図。

また、県内にコーヒーション
を展開している「danken
COFFEE」の協力で、館内
にカフェを運営。他にも本市を
拠点とするセレクトショップ「*

脱炭素のシンボル

浴場施設が改修され、太陽の熱
で温めた湯が使用されます。また、
太陽光発電が館内の電力として導
入され、ロビーのモニターには、発
電状況が表示されます。

さらに、脱炭素に関する講座を
開催し、地球温暖化に関する学習
設備・施設見学、自転車発電体験
を実施。環境学習の拠点施設とし
ても活用を進めることで、「湯遊ラ
ンドあいら」を本市の脱炭素のシン
ボルとし、ゼロカーボンシティを推
進します。



▲太陽光発電システムのモニター。直近の発電量の推移
などが映し出される。

鹿屋市との契約や請求 手続きを電子化しませんか？



本市では契約や請求の電子化を推進しており、電子契約・請求を活用することで印紙代や切手等のコスト削減、印刷や郵送の業務効率化につながります。

また、書類の管理も簡単になるなど事業者にも多くのメリットがありますので、ぜひご活用ください。

●利用方法

- 電子契約＝①市との契約時に電子又は紙契約を選択
②電子の場合は電子契約利用届を提出
- 電子請求＝①市ホームページの専用フォームに入力
②市が送信するメールから登録手続

問市デジタル推進課 ☎ 0994-31-1135

「高齢者福祉共通券交付事業」の 申請を6月から受け付けます

これまで別々に実施していた「はり・きゅう施術料助成事業」、「公衆浴場利用料助成事業」、「敬老バス乗車賃助成事業」は、令和7年度から新たに利用できるサービスを拡充した「高齢者福祉共通券交付事業」に統合されます。

●利用可能サービス

- 温泉・公衆浴場 ○はり・きゅう・あん摩マッサージ
- 県民健康プラザ健康増進センター（トレーニング施設）
- ICバスカードの購入又は積み増し
- 補聴器購入費用 ○タクシー乗車賃

●対象者（令和7年度） 次の要件に全て該当する人

- 本市に居住し、住民登録を有する65歳以上の人
- 令和6年度又は7年度に特定健診等を受診していること

●交付額 8,000円（200円の共通券×40枚）

※ICバスカードの助成は、支払額の2分の1（年間上限5,000円）を振り込みにより助成し、その残額を共通券で交付

●交付開始日 6月2日（月）

●申請方法 必要書類を持って市高齢福祉課、総合支所住民サービス課、出張所で申請

●必要書類

- 身分証明書
- 特定健診等の受診歴がわかるもの

※ICバスカードの助成の場合は、ICバスカード、購入・積み増しの領収書・購入証明書、本人名義の通帳が必要

※すでに共通券の交付を受けている場合は、交付された共通券が必要



▲市ホームページ

問市高齢福祉課 ☎ 0994-31-1116

市税等の滞納者に対する 納税催告・相談を行います

市では、市税等の滞納者に対する催告書を4月22日（火）に発送します。催告書を受け取った人は、次の期間内に必ず市収納管理課へお越しください。

なお、相談等無しに滞納を続けた場合は、法律に基づいて滞納処分を執行する場合がありますのでご注意ください。

●期間 4月23日（水）～28日（月）

●時間 8:30～19:00

※4月26日（土）・27日（日）は17:00まで

●必要なもの 催告書

問市収納管理課 ☎ 0994-31-1155

4月1日から 市役所の組織が一部変わります

本市の重要施策を推進するため、令和7年4月1日から市役所の組織の一部を見直します。

●「財産管理活用課」の設置（本庁3階）

老朽化した公共施設の統廃合や未利用の土地・建物の有効活用を図るなど、市が保有する財産の効率的な管理・運営に努めるため、「財産管理活用課」を総務部内に設置

旧担当課	担当業務	新担当課
総務課	庁舎管理	財産管理活用課
財政課	財産管理	

●業務推進体制の強化に伴う組織の設置

①空き家利活用関係

地域活力推進課（本庁5階）に空き家活用専任職員を配置

②ふるさと納税・シティプロモーション推進関係

ふるさとPR課（本庁2階）の係を再編

担当課	旧担当係	新担当係
ふるさとPR課	観光PR係	観光係
	ふるさとセールス係	ふるさとPR係 ふるさと納税係

③国勢調査関係

政策推進課内に国勢調査実施本部を設置



問市総務課 ☎ 0994-31-1127

令和7年度 市民活動支援事業補助金



- 対象者 市内で活動する市民活動団体やNPO など
- 対象事業

○市内で実施され、市民活動団体等が自主的かつ主体的に取り組む新たな活動又は、既存の活動を発展させるものでその後の継続性が認められるもの

○地域社会の課題解決につながる事業 など

●補助額 補助対象経費の3分の2以内（上限20万円）

●事前説明会 4月21日（月）14:00～

●応募 4月1日（火）～5月9日（金）に申請書を提出

※申請書は市地域活力推進課、市ホームページに有り

問市地域活力推進課 ☎ 0994-31-1147
〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1

高齢者用紙おむつ券の給付



●給付内容 市の指定店舗で使用できる紙おむつ給付券1,000円分×3枚（1か月当たり）

●対象者 次の要件に全て該当する者を在宅介護している市内在住の人

- 市内在住で要介護認定を受けていること
- 日常生活自立度が該当基準以上であり、常時おむつが必要な状態が3か月以上継続していること
- 市民税が課税されていないこと
- 1か月当たりの在宅日数が20日以上であること
- 施設や医療機関等に入所・入院していないこと

●申請 申請書を提出 ※申請書は市ホームページに掲載

問市高齢福祉課 ☎ 0994-31-1116

自衛隊への情報提供からの 除外申請



市では、法令に基づき自衛隊が募集案内を送付する対象者の情報提供に協力しています。提供する情報（氏名、住所、性別）は適切に管理し、募集案内の送付のみに使用しています。自衛隊への情報提供を望まない人は、除外申請を行ってください。

●対象者 鹿屋市に住民登録がある日本国籍の人で、令和7年度中に18歳（H19.4.2～H20.4.1生まれ）又は22歳（H15.4.2～H16.4.1生まれ）になる人

●申請 5月12日（月）までに除外申請書に本人確認書類を添付し提出、又は専用フォームから申請

※除外申請書は市民課、市ホームページに有り

問市民課 ☎ 0994-31-1114



4月 イベント情報



4月 6日（日）
くしら桜まつり [申良平和公園]

4月 7日（月）
小・中学校入学式 [市内各小・中学校]

4月 8日（火）
市内公立高校入学式 [市内各高校]

4月13日（日）
輝北畜産祭り [日枝神社]

4月26日（土）
佐世保音楽隊演奏会 [リナシティかのや]

4月26日（土）～6月1日（日）
かのやばら祭り2025春 [かのやばら園]



4月27日（日）
エアームエモリアル in かのや 2025 [海上自衛隊鹿屋航空基地]



大隅のイベント

4月 1日（火）～30日（水）
春も！えっがね祭り2025 [肝付町]

4月13日（日）
ルーピン祭り&潮干狩り [東串良町]

4月28日（月）・29日（火・祝）
志布志お釈迦まつり [志布志市]



～楽団プロジェクト～
宮沢賢治と音楽の世界



宮沢賢治の作品に関連する楽曲の演奏や、音楽に合わせた詩の朗読など

●日時 6月1日(日) 15:30～

●場所 リナシティかのやホール

●演奏 鹿屋市文化会館楽団プロジェクト

●入場料 ○一般=1,500円 ○高校生以下=500円
※未就学児入場不可

●販売所 市文化会館、リナシティかのや3階売店、電子チケット(teknet) など

※4月5日(土) 11:00からチケット販売開始

市文化会館 ☎0994-44-5115



肝属地区環境ふれあい館講座
前期講座の募集

●日時等

No.	期日	時間	講座名	応募期限
1	5/25(日)	10:00～12:00	EMぼかし肥料作り	5/16(金)
2	5/30(金)	9:00～15:00	ミシンを使って小物作り	当日まで
3	6/5(木) ・19(木) 7/3(木)	10:00～15:00	裂き織りで小物作り(3回講座)	5/23(金)
4	6/18(水)	9:30～15:00	布ぞうり作り	6/13(金)
5	7/2(水)	9:30～15:00	リメイク小物作り「鍋つかみ」	6/20(金)
6	7/4(金)	10:00～12:00	リメイク小物作り「ミニ財布」	6/20(金)
7	7/11(金)	10:00～12:00	リメイク小物作り「ポーチとキーケース」	6/27(金)
8	7/27(日)	10:00～12:00	木工講座「BOOKスタンド」	7/18(金)
9	8/6(水)	10:00～12:00	自転車講座「パンク修理」	7/25(金)
10	8/10(日)	9:30～12:00	ペットボトルロケット作り	8/1(金)
11	8/20(水)	9:30～15:00	布ぞうり作り	8/8(金)

●場所 肝属地区環境ふれあい館

●定員 各10人
※No.3は13人、No.8は5人
※No.9は親子1組、No.10は親子5組

●受講料 無料
※別途材料費が必要な講座有り

●応募 応募期限までに連絡又は来館

市肝属地区環境ふれあい館 ☎0994-62-8101



令和7年度鹿屋市手話通訳者
養成講習会(通訳1課程)



手話通訳に必要な手話語彙、手話表現技術及び基本技術を習得するための講習会(全35回)

●期日 初回5月23日(金)

※以降は3月中旬(予定)までの指定する金曜日

●時間 18:30～20:30

●場所 リナシティかのや2階情報研修室

●対象者 手話奉仕員養成講習会(基礎)を修了した人

●定員 20人程度

●受講料 無料(別途テキスト代5,060円が必要)

●応募 4月30日(水)までに専用フォームから応募
※手話奉仕員養成講習会(基礎)修了書が必要

市福祉政策課 ☎0994-45-4726



重度の障がいがある人へ
タクシーの料金を助成します

〈在宅の重度心身障がい者〉

●対象者 市内在住で次の要件を全て満たす人

○身体障害者手帳(1級・2級)、療育手帳(A1・A2)、精神障害者保健福祉手帳(1級)のいずれかを
持っていること

○本人及び世帯員が車両を保有していないこと

○社会福祉施設等に入所していないこと(在宅)

○前年度に市民税が課税されていないこと

●タクシー利用券 500円×24枚(1年分)

●申請 4月1日(火)以降に障害者手帳、印鑑を持って市福祉政策課又は総合支所住民サービス課で申請
※新規は民生委員の証明が必要



市ホームページ

〈在宅の医療的ケア児・重症心身障がい児〉

●対象者 市内在住で在宅の医療的ケア児又は重症心身障がい児

●タクシー利用券 500円×96枚(1年分)

●申請 4月1日以降に障害者手帳(持っている人のみ)、印鑑を持って市福祉政策課で申請
※総合支所での申請は不可



市ホームページ

市福祉政策課 ☎0994-45-4726



ファミリー・サポート・センター
の利用料が無償になります



「ファミリー・サポート・センター」は、子育て世帯(利用会員)と、子育てのサポートをしたい人(サポート会員)が会員となり、地域で子育てを助け合う活動です。なお、子育てのお手伝いを頼んだ際の利用料が4月1日から無償化されます。

※実費等はこれまでどおり利用会員の負担

●対象者

○利用会員＝市内在住又は在勤の人

※市ホームページで動画視聴後にオンラインで登録可

○サポート会員＝市内在住の20歳以上の人

※年に数回開催される定期講習会を受講して登録可

市鹿屋市社会福祉協議会 ☎0994-44-2277



令和7年度「特設人権相談所」及び「人権擁護委員」

●特設人権相談所

法務局と鹿屋人権擁護委員協議会では「特設人権相談所」を毎年開設しています。

人権に関する悩みや心配事でお困りの人はお気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は固く守られます。

○令和7年度特設人権相談所

期日	場所
4月4日(金)	高隈地区交流促進センター 串良ふれあいセンター
6月2日(月)	リナシティかのや
4日(水)	輝北ふれあいセンター
5日(木)	吾平振興会館
6日(金)	串良ふれあいセンター
8月4日(月)	リナシティかのや
9月3日(水)	輝北ふれあいセンター
4日(木)	吾平振興会館
5日(金)	串良ふれあいセンター
10月6日(月)	リナシティかのや
12月4日(木)	リナシティかのや 吾平振興会館 輝北ふれあいセンター 串良ふれあいセンター
令和8年 2月2日(月)	リナシティかのや
4日(水)	輝北ふれあいセンター
5日(木)	吾平振興会館

●時間 10:00～12:00、13:00～15:00
※法務局では、月～金曜日までの祝日を除く毎日、相談所を開設しています。

市鹿児島地方務局鹿屋支局 ☎0994-43-6790



4月1日から病児保育の
利用料が無償になります



子どもが病気の際に一時的に子どもを預けることができる「病児保育」の利用料が、4月1日から無償化されます。

●対象施設 森のくまさん家(まつだこどもクリニック内)

●対象者 市内に住所を有する生後6か月～小学6年生の子ども

●利用時間

○平日＝8:00～17:50 ○土曜＝8:00～11:50

※日曜日、祝日、クリニック休診日は休み

※利用には市子育て支援課での事前登録が必要

市子育て支援課 ☎0994-31-1134

●人権擁護委員

人権擁護委員は、人権相談を受けたり人権の考えを広めたりする活動を行う民間ボランティアです。地域における人権相談所や、幼稚園や学校に出向いて思いやりの心を呼び掛ける人権教室、地元企業に対する人権研修などを行っています。

氏名	担当地区
わたなべ まこと 渡邊 正人	鹿屋地区
まつだ のりこ 松田 典子	
かわだ しる へつこ 川田代 悦子	
いずみ だ ちほみ 出水田 千穂美	
かみに し こうじ 上西 孝二	
ふくだ やすひろ 福田 康博	
むらやま こうじ 村山 康二	吾平地区
えぐち しほいち 江口 昭一	
みしま とも 三嶋 晃	輝北地区
とくまる やすお 徳丸 安夫	
ごどう ひろゆき 後堂 博行	串良地区
もとむら こ 本村 ヤス子	
むらば すす子 村場 スズ子	
みなみ たけのり 南田 武法	

※令和7年3月1日時点



▲三代目南條劇団
Instagram



【右】出番前、化粧をしている様子。午前中は稽古で舞台は午後2回。移動期間以外は月のほとんどの日数を公演に充てている

【左】歌・舞・候WAGUMI研修生として活躍した9歳の時の写真

information

串良町上小原出身の27歳。好きな音楽のジャンルはアメリカンポップス。祖母が農家だったこともあり、幼少期から畑でよく遊んでいた。趣味はアウトドアで「好きな音楽を聞きながらキャンプするのが最高です」と語る。

鹿屋市出身で大衆演劇の役者は、知る限り私だけ。劇場も減りつつある今、配信アプリやSNSで新規のファンを開拓しながらこの業界を盛り上げて「いつか鹿屋に劇場を作りたい」という夢に向かって邁進していきます。



三代目南條劇団 花形

いちじょう はる き 一條 春己 さん

幼少期から母の影響で日本舞踊に興味を持ち、小学2年生の時に、九州を拠点に活動していた劇団『歌・舞・候WAGUMI』の舞台を見て「自分もあの舞台に立ちたい」と思い、入団を決意。そこからは研修生として、中学3年生まで毎週学校終わりに串良から鹿屋市内まで稽古に通う生活を続けました。

中学校を卒業してからは、通信制の高校に通いつつ親元を離れて鹿屋市内で一人暮らし。同劇団のメンバーとして日々稽古に励み、演劇の経験を積みました。転機となったのは20歳の時。お世話になった歌・舞・候WAGUMIを辞めて、半年ほど演劇から離れた時期がありました。色々と自分の人生について悩み考えながら、周りの同級生がキャリアを叶えていく姿を見て、やっぱり自分は演劇が好きだと気付きました。そこで縁あって出会ったのが『三代目南條劇団』です。この劇団は九州・関西・関東を1か月毎に場所を

えながら「大衆演劇」を上演しており、メンバーの衣装・かつら等を載せた10メートルトラックで移動しながら興行しています。今は入団して7年目で「花形」になったのは2年前。花形は例えるなら係長のような役職で、芝居の出番の後にある舞踊ショーの「看板」として歌と踊りでお客様を楽しませています。一番のやりがいはいは、やはり劇場で直接お客様とふれあい「元氣になった」という声をいただくこと。舞台で美しい姿を見せるのはプロとして当たり前で、私は「いかに楽しく、明るい空間を作れるか」を常に意識しています。そのため役者がそれぞれの役割を果たすことが良い舞台を作り、ファンの獲得につながるのだと思います。

誰でも持っている「別の輝く顔」にフォーカス



際もやめませんでした。理由は、ピアノが大好きだから。小学校高学年の時は反発もしていました。が、6年生で南日本ジュニアピアノコンクールで優秀賞をもらったときに「指導を素直に聞いていれば結果が出るんだ」と感じ、それ以降は反発することもなくなりました。一番の思い出は、全国大会で入賞し「シヨパン国際ピアノコンクール in ASIA」に出場できたこと。好きで続けている事なので嫌と感じたことはなく、難しい箇所があっても「やってやる」と逆に燃えます。医者になるのが夢なので、音楽系大学へは進学しませんが、これからの大好きなピアノは続けていきます。



放課後は別の顔

鹿屋高校
山口 真由子 さん(2年生)

みんなの意見をまとめることが好きで、1年生からクラス委員等を務める。鹿屋高校100周年記念事業のアメリカ短期留学生に選ばれており、とても楽しみにしている。

母がピアノの先生をしており身近にピアノがある環境で、3歳から指導者がついてピアノを始めました。習字や水泳もしていました。ピアノだけはやめています。また、沖縄へ転校した



昔、鹿屋で起きた出来事にクローズアップ!

タイムトラベル ~温故知新~

36話

ごみ処理の歴史



市の塵埃処理車では廃棄物の処理に及びきれず、民間の2業者がごみ排出量の大きい商店や工場、病院などの処理にあたっていました。

昭和61年には、下高隈町に総面積14万8,384㎡の埋め立て処分と焼却が可能な「鹿屋市清掃センター」を新設。平成20年に現在も稼働している「肝属地区清掃センター」の供用が開始されるまで市内のごみを処理し続けました。肝属地区清掃センターの稼働後に焼却残渣や不燃物、処理困難物などは、肝属地区大根田最終処分場(錦江町田代)と鹿屋最終処分場(下高隈町)に埋め立てられて処理されています。

資源は有限です。一人ひとりがごみを減らし、限りある資源を未来につなぐことが大切ではないでしょうか。



▲鹿屋市清掃センターは肝属地区清掃センターが稼働してからは、資源物を取り扱う「鹿屋市資源センター」に名称を改めました。

本市におけるごみ処理は、昭和31年に「鹿屋市清掃条例」の施行に伴い、同34年から塵埃処理車(三輪トラック)一台によりごみ収集を開始しました。当時は台所から出るごみが大半で、ほとんど堆肥として消化し、危険物などについては山や防空壕跡に廃棄をしているような状態でした。

参考:東京ドームの敷地面積は約4万6,755㎡

読者のひろば



読者の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。

娘 が仕事の都合で隣の市へ移住し数年たちます。鹿屋を離れてから鹿屋のことを考えるようになったと話し、広報は毎号必ず読んでいます。地域の元気な事業所については毎回チェック。いつか鹿屋で仕事をしたいと思っているようです。ふるさと納税で年末に申請した鹿屋大隅のうなぎを美味しく家族でいただきました。(かのやばんださん・女性)

本市から転出されても故郷を思い、広報かのやをご愛読いただきありがとうございます。ふるさと納税は応援したい自治体等に寄附して、所得税や住民税が控除される制度。集まった寄附金は本市の発展・活性化に向けた6つの取り組みに充てられています。寄附者へのお礼の品としてお渡しする返礼品はうなぎや牛肉、黒豚、カンパチ、焼酎など多種多様な特産品です。ぜひ、故郷の味をご賞味ください。

以 前はよく本を読み、手紙やハガキも出していました。色々と便利になり、情報も得やすくなりました。時間をかけて調べる事が減り、会話しなくてもメールで用事が済み、時間はいっぱい余裕としてうまれるはずなのに、忙しい社会なのは何故でしょう。時間を有効に使い人との関わりは増やしていかないと、と思う日々です。このハガキも書く作業で色々な五感が働いています。(K・Nさん・女性)

ネット社会の進展が手紙やはがきを出す人が減っている大きな要因といわれています。特にSNSが急激に広がって以降、人々の生活感覚が変わり、スマホで断片的な言葉を用いてやり取りすることが多くなりまりました。手紙など一文字一文字書くのは大変ですが、気持ちが伝わるからこそ相手に大切にしてもらえます。直筆で思いを伝えることの大切さを今一度見直してみたいものです。

東 京から輝北町に移住して4年。お気に入りの場所が見つかりました。一つ目はうねば公園から眺める桜島。雄大な威容は息をのむ美しさです。二つ目は輝北支所裏の丘を登った所にある西原城址からの眺望。町を一望、敵の動向がはっきりと見渡せたことでしょう。そして三つ目が輝北ダムに架かる新飯屋橋の袂、あじさい園の上の道からの眺め。ダムと橋と山と道が織りなす景色は、私が画家なら絵筆をとります。あじさいの季節はさらにおおすすめです。(輝北のハタ坊さん・男性)

移住にはかなりのエネルギーを必要とされたと思いますが、それを癒す、お気に入りの場所が見つかったことです。移住したからこそ発見された地域のすばらしい魅力を熱くお伝えいただき、改めて鹿屋市にはまだまだ伝えきれっていない魅力があることに気付かされました。

本市では、国の移住就業支援金(東京23区からの移住)に加え、令和7年度から県外からの移住者を対象に最大100万円の市独自移住応援金など、「移・職・住」の手厚い支援制度を開始します。移住をお考えの人は「かのや移住サポートセンター」に、住まいや仕事に関することなど何でもご相談ください。

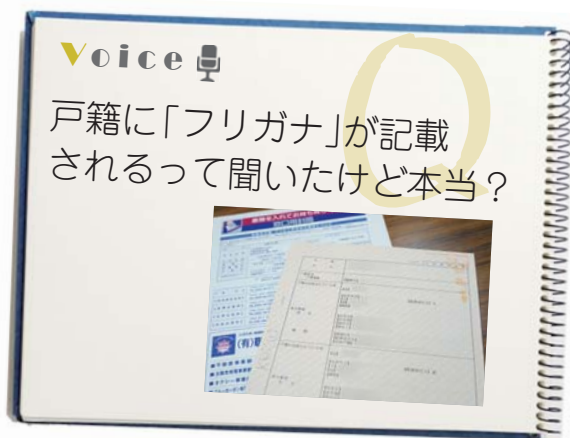
私 は幼い頃の母による毎日の読み聞かせのおかげか、今では月に百冊以上の本を読んでいる本好きです。調べ物も、本で調べたほうがデマが少ないので安心できます。今回の特集で読書の良さが書かれていて、とてもうれしかったです。これを機に、本を読む人がもっと増えてくれるとうれしいです。また、読みたい本があっても手に入らないところがあるので、本屋、古本屋、図書館をもっと増やしてほしいです。(本好きメガネさん・女性)

書店の数は全国的に減り、1軒も書店がないという自治体は3割近いと言われています。経済産業省も書店減少に歯止めをかけようとプロジェクトチームを作り、経営相談や補助金活用などを助言しています。紙の本、電子書籍それぞれに良いところがありますが、ライフスタイルに合わせて楽しんでもみましょう。

フォトネタ



輝北でレクリエーション実践講座
3月2日、市成地区公民館で「地域コミュニケーションに役立つレクリエーション実践講座」が開催され、ポッチャをしながら実践的なレクリエーションを学びました。



! 外国での名前の付け方って？

英語圏などでは主に、親や親族の名前を用いたり聖書や神話ゆかりの名前を付けたりと既存のものから選ぶことが多く、意味よりも響きを重視する傾向にあるようです。また、父親の名前を息子に付けることもあり、区別するために子に「Jr. (ジュニア)」などを付けて呼びます。その場合は、父親が他界するとJr.を取った名前で呼ばれることになります。

皆さんからの
お便りを募集

広報誌への感想や取り上げてほしい話題のほか、市へのご意見、地域のイベントや写真など多くの情報をお寄せください。

お便りの中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております！
※掲載時に原稿の一部を手直しする場合もあります。

〒893-8501
鹿屋市共栄町 20-1
政策推進課
「読者のひろば」係
☎ 0994-31-1123

POST CARD

8 9 3 - 8 5 0 1

鹿屋市役所 政策推進課

広報かのや

KANOYA「読者のひろば」係 行

お名前／ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢／性別

男・女
歳

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

クイズの答え

要・不要

○ ○

お手数ですが
85円切手を
お貼りください



▲市ホームページ

がん陽子線治療説明会 予約不要/参加無料/個別相談有
(個別相談はご予約優先)

がん検診の必要性和治療法について

4/26(土) 10:00~11:00

県民健康プラザ健康増進センター 第1研修室 鹿屋市礼元1丁目8-7

講師 湯之前 清和 (薬学博士、薬剤師)

ご相談・お申込はこちらから **0120-804-881** (平日9:00~18:00)

メディポリス国際陽子線治療センター 鹿児島県指宿市東方4423番地

ホームページ

トラクター・重機・トラック・農機具

古くても、壊れてても、不動車でも **どこよりも高く買い取る**

見積り無料 **どこでも駆け付けます!**

Instagram 始めました! @AVANTI2012AGRI

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品又は買取額10%UP致します。

TEL 0986-77-9092 LINE 査定できます!

古物商許可 第951040015111号 農機具高価買取専門店 〒899-8608 曾於市末吉町南之郷 アヴァンティ 携帯: 080-3375-9750 FAX: 0986-77-9092 https://kaitorimiyazaki.jimdo.com

正社員 募集

◆ 業務内容 総合職 (新聞販売所業務全般)

◆ 募 集 1 名 **地域限定のため転勤はありません**

◆ 勤 務 地 鹿屋第一営業所 (鹿屋市寿 1-18-4)

◆ 入 社 日 相談に応じます

◆ 給 与 **月額 213,000~228,000円** (30歳モデル、別途手当あり)

◆ 待 遇 昇給年1回、賞与年2回、社会保険、退職金制度

◆ 休 日 年間休日110日、年次有給休暇他

◆ 応 募 履歴書を下記宛てへ郵送して下さい 追って試験日は連絡致します。書類は返却いたしません

〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目 9-33 南日本新聞販売(株) 本部 **☎(099) 203-0111** (受付時間 平日 9時~18時)

一般社団法人 おすすめ シニアサポート

ご利用者様の家族の代わりとして 将来的に安心して生活できるようサポート致します。

・身元保証支援 入院、施設入居等の保証人

・日常生活支援 買い物、通院同席など

・もしもの時支援 緊急入院など

・葬送/死後事務支援 葬儀、納骨手配、後手続き

・金銭管理法律支援 弁護士・司法書士と管理します

資料請求と個別相談こちら **0120-294-184**

お問合せ 9:00~17:00 鹿児島県鹿屋市旭原町3589-4[上村義典]

株式会社 **池田大仏堂** は鹿屋と共に、創業120年 /

家族葬 15.8万円 \比べて納得/

葬儀 家族葬 海洋散骨 (税込173,800円より)

365日・24時間受付

池田葬祭 **0120-269-556** 鹿屋市王子町3967-3

想いに寄り添う ペットセレモニー

創業 20 有余年 供養実績 10,000 件以上 完全 個別火葬 対応

ペット葬祭・霊園 夢眠 むーみん 365日・24時間電話受付 **☎0994-45-3400** 鹿屋市下高隈町6000-7

身近な地元の情報をお届けするオリジナル地域情報サイト!

MY PLACE MY PLEASURE かのや

まいぷれ 鹿屋 OOSUMI

情報掲載ご希望のオーナー様はお問合せ下さい。

お問合せ先: 株式会社 総合印刷

まいぷれ鹿屋市 検索

TEL 0994-43-2093 住所: 鹿屋市上谷町4-6

家族葬は花岡

一事前相談お越しください

広告価格で葬儀代足りの? 実は足りません。他に費用がかかります。だからこそ事前相談・会員制度の活用をお勧めします。

ご相談・お問い合わせ **花岡葬祭・花岡会館**

鹿屋市古里町533(花岡学園前) HP: hanaokasousai.com

電話 **0994-31-8444**

たびだち会(お特な会員) 入会 5,000円 葬儀プランから **5万円引き** (例: 22万円プランを17万円プランより) ※価格は税込表示

広告のひろば (株)総合印刷 ☎ 0994-43-2093

毎月約 40,000 部を発行する **広報かのや**に広告を掲載しませんか!!

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。

広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市政政策推進課にお問い合わせください。



4月10日(木)まで「危険ドラッグ・シンナー等乱用防止強調月間」です

☎ 099-286-2804 鹿児島県保健福祉部薬務課

毎年3月11日から4月10日は「危険ドラッグ・シンナー等乱用防止強調月間」。危険ドラッグは乱用すると死に至ることもあるなど、大変危険な薬物です。好奇心で安易に手を出しては絶対にいけません。

●30歳未満の若者の検挙者数が増加しています!
○インターネット上の誤った情報に注意しましょう
○家庭・学校・地域などそれぞれの立場で危険ドラッグや大麻等の薬物乱用防止に努めましょう

4月の休日救急当番医・歯科休日急患在宅医

鹿屋市医師会		診療時間 9:00 ~ 17:00		
月 日	医 療 機 関	住 所	☎(0994)	
4月 6日	㊤ 鹿屋ハートセンター	礼元2丁目	41-8100	
	㊤ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822	
	㊤ 村上整形外科医院	今坂町	41-2511	
13日	㊤ 末次内科循環器科	新生町	43-2331	
	㊤ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507	
	㊤ 大隅鹿屋病院	新川町	40-1111	
20日	㊤ 井ノ上病院	王子町	42-5275	
	㊤ えとう小児科	礼元2丁目	40-3700	
	㊤ たんぼぼクリニック	川西町	42-6778	
27日	㊤ 前田内科	本町	42-2175	
	㊤ こだま小児科	笠之原町	41-5111	
	㊤ はるしま整形外科クリニック	旭原町	41-2211	
29日	㊤ 中塩医院	西原1丁目	43-2489	
	㊤ やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248	
	㊤ 音和クリニック	寿5丁目	36-8863	
5月 3日	㊤ こだま共立クリニック	寿5丁目	43-2510	
	㊤ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822	
	㊤ 村上整形外科医院	今坂町	41-2511	
4日	㊤ 伊東クリニック	礼元2丁目	43-3500	
	㊤ こだま小児科	笠之原町	41-5111	
	㊤ 徳田脳神経外科病院	打馬1丁目	44-1119	
5日	㊤ 池田病院	下祓川町	43-3434	
	㊤ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507	
	㊤ 池田病院	下祓川町	43-3434	
6日	㊤ 恒心会おぐら病院	笠之原町	44-7171	
	㊤ えとう小児科	礼元2丁目	40-3700	
	㊤ 恒心会おぐら病院	笠之原町	44-7171	

※鹿屋市医師会の診療時間が9:00 ~ 17:00 に変更されます。

肝属東部医師会		診療時間 9:00 ~ 17:00		
月 日	医 療 機 関	住 所	☎(0994)	
4月 6日	山内クリニック	肝付町前田	65-8181	
	花田整形外科・リウマチ科医院	串良町有里	63-1379	
	吉川医院	肝付町前田	65-2022	
	黎明脳神経外科医院	串良町上小原	63-7878	

鹿屋市歯科医師会		診療時間 9:00 ~ 15:00		
月 日	医 療 機 関	住 所	☎(0994)	
4月 6日	水口歯科医院	寿2丁目	43-4635	
	あおぞら歯科	西原1丁目	36-5688	
	あさい歯科	笠之原町	41-5100	
27日	安楽歯科	寿5丁目	44-2220	
	安代歯科医院	北田町	42-2936	
	根木原歯科	礼元1丁目	41-0750	
5月 3日	高須歯科医院	高須町	47-2525	
	おおやま歯科クリニック	寿4丁目	43-3210	
	吉留歯科医院	旭原町	42-3708	

大隅肝属地区消防組合テレホンサービス
☎ 0994-43-0119

平日/午後5時から夜間救急当番医を案内
※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。
休日/休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ受診してください。

編集後記

湯 船にお湯を溜めるリモコンを、娘が遊びながら触るので、突然水が出てきて心臓に悪いです。水でも耐えられるよう早く暖かい季節になってほしいです。(牧野)

遊 びたい、子どもたちがよく言います。宿題もそこそこに、いつも遊んでいるはずなのに、まだ遊びたいってどういうこと?元氣だなあとします。(新牛込)

再 来た花粉の季節。かれこれ20年以上のお付き合いで、マスクと眼鏡と薬(飲み・点鼻・点眼)はおともだち。帰ったら鼻洗浄と洗眼も忘れずに。(下曾山)

開 いた窓から黄緑色の粉が入っているのに気づき、花粉の恐ろしさを知りました。灰と花粉で車が大打撃。花粉症じゃなくて良かったです。(望込)

お便り&メッセージ

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報、抽せん・賞品(賞品引換券)の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。

プレゼント

This Month's Gift

「湯遊ランドあいら」ペア入浴券(10名様)



令和5年4月から施設設備の改修・太陽熱温水設備の設置などのために休館していた「湯遊ランドあいら」が、4月1日(火)から営業を再開します！そこで今回は、リニューアルオープンした湯遊ランドあいらのペア入浴券を10名様にプレゼントします！

クイズ

Q.戸籍法の改正により、戸籍の氏名に新たに記載されるようになるものはなに？

フリ○○

※○○に入る2文字の答えは、この広報誌のどこかにあります。

応募期限
4/25 金

【応募方法】25・26ページのはがきに、クイズの答えと、「読者のひろば」へのお便りをお寄せください。応募者の中から抽選で10名様にプレゼントします。なお、当せん者の発表は、賞品引換券の発送をもって代えさせていただきます。(3月号の答え：休日)

MOVIE
でかのや

【ANOTHER CITY】

令和4年4月1日から「地域おこし協力隊」として活動していた黒坂美音^{くろさかみおん}隊員が、3月で任期を終えます。任期中にヨガ・SUP・農業など地域と関わりながら様々な活動を行ってきた黒坂隊員に密着し、活動に対する思いをお聞きしました。



くわしくは

P4

へGO!!



市政の総合的な経営指針として最上位の計画である「第3次鹿屋市総合計画」を策定しました。5つの基本目標を元に取り組む施策の基本的方向や具体的施策の内容とは？今後10年間、どのようなことに取り組んでいくのでしょうか？

～リナシティかのやの「リナシアター」で映画を見よう！～

Rena Theater

GRAND MAISON PARIS
映画 グランメゾン・パリ

チーム・グランメゾン、熱き「最後の挑戦」が今始まる！

映画「グランメゾン・パリ」

フランス・パリで、アジア人初となるミシュラン三つ星を獲得すべく奮闘する尾花夏樹と早見倫子。だがそんな中、尾花は三つ星が獲れなければ店を辞め、フランスから出ていくという約束をかつての師と交わしてしまう。

開リナシティかのや ☎0994-35-1001

※上映期間・時間・鑑賞料は変更する場合があります。

※特別割引券は、1枚につきお1人限ります。

また他の割引券との併用はできません。



上映時間 (118分)

①10時～ ②13時～
③16時～ ④19時～

鑑賞料

一般/1,900円
大学生/1,500円
高校生以下/1,000円
60歳以上/1,300円
※4/1からの料金

上映中～4/17 金

※18歳未満の方は、終映が19時を過ぎる回には必ず保護者同伴のうえ、ご入場ください。

特別割引券

映画
「グランメゾン・パリ」

割引券をお持ちの人は300円(高校生以下は200円)を割引します。
※60歳以上の人は割引対象外です。



©2024 映画『グランメゾン・パリ』製作委員会